

<vol. 127 の記事>

報告！ 逆上がり教室 大盛況！！ U18 待望の勝利！  
レポート 被災地のクラブの状況・・・



## いろいろな活動報告

### ● 大人気 逆上がり教室！

8月22～24日の3日間の集中教室で開催した「あいコーチの逆上がり教室」。

先月の開催告知から数日で定員オーバーになる大人気。20名が参加してくださいました。

新しくクラブに加わっていただいた体操競技専門の小川さんにも協力いただき、充実した内容となりました。



期間内にできるようになったのは、20人中9人！ 他のみんなも、タオルを補助にできればできるようになったので、あともう少し！ 続けて練習すれば、すぐにできるようになります！

あいコーチは、「2学期になってしまうので、集中教室は行えませんが、金曜日の『のびのびスポーツ広場』の後などに、ミニ教室をやりたいと思います」って、みんなが逆上がりできるように、お手伝いできればと言っていました。

### ● 工作教室

こちらも夏休み恒例、宿題対策にもなる工作教室が18～19日にかけて行われました

今回のテーマは『ポレポレビー玉落としゲーム』。こちらも大盛況で楽しく開催されました。



### ● 待望の1勝！ 関東クラブユースリーグ

5年ぶりに再登録した関東クラブユースリーグ(KCY) U18は、7月～8月にかけて、関東各地で5戦をこなしています。各地のレベルが上がる中、簡単に勝てるものもなく、7/23 川崎栗の木(5-0●)、7/29 茨城つくばFC(3-1●)、7/31 千葉FC MAKUHARI(10-0●)と厳しい試合が続きましたが、8/5に群馬 関南SCとの対戦で 待望の勝利！(1-7○)。天然芝のきれいなピッチで見事な戦いぶりをみせてくれました。



残るは1試合(30日にFC インフィニット相模原がありますので、結果は来月の報告になります)。3年生は最後の公式戦です。頑張り！

### キッズゴルフ レッスン無料体験！！

さいたまスーパーアリーナでシミュレーションゴルフを運営されているスイングアリーナジャパン(SA)さんが、キッズゴルフの無料体験教室を企画されています。

SAさんは、これまでにキッズテニス大会の協賛などをしてくださっており、今回のプログラムも、地域貢献の一環として始められたそうです。

初心者大歓迎とのこと。関心をお持ちの方は、SAさん(電話 048-600-1562)に直接お問い合わせください！

#### ■募集人員

以下の4クラスで各クラス6名づつを募集です

火曜日 17～18時 18～19時

金曜日 17～18時 18～19時

■対象 小学3年生～高校3年生

■期間 3カ月間(毎週1回)

■その他 入場料(保険代とドリンクバー)として1回500円がかかります

\*大人の方にも超お得情報！

浦スポ会員に限り、SA入会金(1万円)が無料！  
申し込み時に浦スポ会員であることを窓口で！

## 被災地のクラブの様子

これまで、皆さんからいただいた支援物資は、主に宮城県のクラブに届けてきています。

スタジオプログラムに参加された皆さんが折ってくださった鶴は、仙台七夕で定禅寺通りに飾られていました。



物資をお届けしながら、見たり・聞いたりしてきた様子をお伝えします。

### 宮城県 セキ浜町 アクアゆめクラブ

<http://www.k3.dion.ne.jp/~aquayume/>

クラブマネジャーの伊藤さんは、自宅を流されてしまったそうです。「落ち着くまでは、生きていることが互いに嬉しくて・・・これから生きること懸命だった」と話されていました。

- ・屋外のグラウンドは、仮設住宅が並び、スポーツ活動はできない(写真はクラブハウスに隣接するグラウンドには、仮設住宅が並び/写真)



- ・町から仮設住宅のサポート事業を依頼されたそうです。
- ・やっと利用が許可されることになったグラウンド(地盤が悪く仮設住宅に不適)の横には、分別したガレキが4~5mの高さでサッカー場の数倍の面積で積まれました(写真/手前にみえるのはサッカーゴール)。



- ・プールは、無事だったので、プログラムが再開できたそうですが、町営体育館は利用できなくなり、バドミントンなどの活動場所がなくなってしまったそうです。
- ・健康体操などは、公民館などの施設で実施できているので、高齢者の方の運動指導などは続けているそうです。

### 宮城県 石巻市 スポーツ振興サポートセンター

<http://www.i-support.or.jp/>

理事長の松村さんは、自宅が全て流されてしまったそうです。(写真/学校の手前にご自宅があったそうです)



- ・定期プログラムができる状況にはない
- ・クラブがどうこうよりも、地域の子どもたち全体を元氣

づけることをしていかないといけない

- ・わんぱく復興プロジェクトを展開しているので、協力してほしい

### 宮城県 塩釜市 塩竈FC

<http://www.5b.biglobe.ne.jp/~shiogama/>

- ・理事長の小幡さんは、ご親戚を亡くされたそうです。
- ・クラブの本拠地(グラウンド、事務所)は、少し高いところにあったので無事でした。
- ・家を流されたり、仕事先が被災し、経済的に大変な子どもが十数名いるが、廻りのサポートを受けながらもクラブとして、彼らが続けられるようにしてきた
- ・U15は、東北大会を勝ち抜き、全国大会(帯広で開催)に出場できたが、Jクラブの下部チームは、子どもの負担は少ないが、町クラブでは、全部自己負担となる。勝ち残ったことで家庭への経済的負担が大変だった。
- ・全国各地のたくさんのクラブから支援物資や、人がきてくれた。勝利を目指しただけで活動してきたチームであれば、このような支援も広がらなかったと思う。
- ・勝ち負けや大会にこだわらないクラブを増やしていかなければいけない。

### 宮城県 気仙沼市 面瀬クラブNEO

<http://neo-club.jimdo.com/>

理事長の小池さんにお話しを伺ってきました。

- ・主な活動場所としている面瀬中学校のグラウンドは仮設住宅が建設され利用できない
- ・面瀬小学校も、これまでは中学校と小学校の活動(中学の部活も)に使っていたこともあり施設開放ができていなかった
- ・体育館も避難所になったりで使えなかった
- ・やっと9月から小学校のグラウンドが使えるようになりそうなので、クラブの活動云々というよりも、この小中学生や、地域の人たちが体を動かして元氣を取り戻せるように何かしていきたい

被災地では、多くの学校やスポーツ施設に仮設住宅が建てられており(写真は大船渡市の中学校の校庭)、部活動はおろか、体育の授業さえままならない状況の学校も少なくありませ

ん。

市町村どころか、入り江が一つ違うだけ、高さ



が1m違うだけで、被害の状況は大きく異なり、同じ被災地といっても復興の状況は様々です。

復興の様々な段階で、必要なものは変化していくので、私たちも地域のクラブの仲間から情報を集め、息の長い支援を適切に続けていきたいと思えます。

集めよう・届けよう スポーツの力・・・。



2011年度、浦和スポーツクラブは、総合型地域スポーツクラブ活動助成を受けて活動しています。